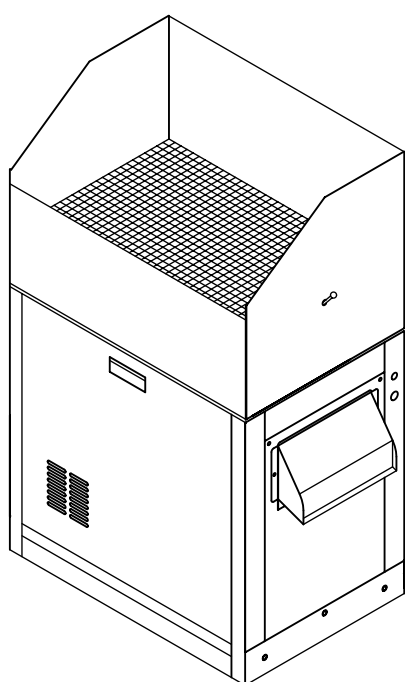


取扱説明書



この度、石抜機ストーンピッカー P-15Aをお買い求め頂き厚く御礼申し上げます。

御使用前には必ず（取扱い説明書）を熟読されまして。末長く御愛用下さい。

なお、不明瞭の点がありましたら、販売店もしくは当社宛てにお問合せ下さい。

警告

- この取扱説明書を熟読され充分理解された上で、本機の操作及び保守・点検を行って下さい。
- この取扱説明書を本機の操作及び保守・点検を行う場合にいつでも見られるように大切に保管して下さい。

製造元：マルマス機械株式会社

重要なお知らせ



- ◎ この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書に従って下さい。
- ◎ この取扱説明書に従わなかったために、あるいは誤用や無断改造がなされたために、けがを負ったり損害が発生したとしても、当社及びその販売会社は一切その責任を負いません。

- 1) . 近年、農業機械には、新しい材料や加工方法の採用により、さまざまな危険が数多く発生する傾向にあります。
この機械の取扱上の危険についても、すべての状況を予測することは出来ません。
そのため、この取扱説明書の記載事項や機械に表示してある注意事項はすべての危険を想定しているわけではありません。
従って、機械の操作または日常点検を行う場合は、この取扱説明書の記載及び機械本体に表示されている事項に限らず、安全対策に関しては十分な配慮が必要です。
- 2) . この取扱説明書について、質問やより詳しい情報が必要な場合は当社又は購入店にお問い合わせ下さい。
- 3) . この取扱説明書において、万一、ページの<乱丁>や<落丁>などがあった場合は、お取り替えいたしますので、お手数ですが当社又は購入店までご連絡下さい。



- ◎ この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書の指示・警告に従って下さい。
もし、疑問点または不明な箇所があれば、当社または購入店に問い合わせる回答を得てから、作業を進めて下さい。

このたびは、マルマス”石抜機P-15A”をお買い求め頂き厚く御礼申し上げます。
この石抜機P-15Aは精米機や粃すり機（3吋クラス）にセットしやすく設計された
石抜機です。

高速エア分散方式で、強力ファンにより風圧を常に安定させ、玄米・白米・粃に混入
した小石をすっきりきれいに除去します。

別売りの張込台をセットすればタンクへの張込がっそう楽に行えます。

目次




	ページ
1. 危険防止のために	
1-1: 警告用語の種類と意味	1
1-2: 本機の使用にあたっての諸注意	2
1-3: 警告ラベル・注意ラベルの張り位置（本機外部）と説明	3
2. ご使用なるまえに	
2-1: 本機の構成名称	4
2-2: 仕様	5
2-3: 本機設置について	6・7
3. 運転の仕方	
3-1: 運転の仕方	8
3-2: 石・残米の取り出し方	9
3-3: タンクシャッターの調整方法	10
3-4: マルマスターOS連動時の切替スイッチ	11
3-5: サーマルのリセット方法	12
4. 掃除と点検	
4-1: 金網の掃除	13
4-2: ヘルムの点検	14
5. 張込台の取り付方	
5-1: 張込台の取り付方 （オフ・オプション）	15
6. 電気回路関係	
6-1: 三相200V仕様・電気回路図	16
6-2: 単相100V仕様・電気回路図	17
7. 電気回路関係	
7-1: 不調な時の原因と対策	18

1. 危険防止のために

1-1. 警告用語の種類と意味 *

- ◎ 危険防止のために、本機の危険な箇所には警告ラベルを貼付してあります。この警告ラベルでは、危険度の高さ（又は事故の大きさ）にしたがって次の3段階に分類しています。

以下の警告用語がもつ意味を理解し、本書の内容（指示）に従って下さい。

警告用語	意味
 危険	切迫した危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
 警告	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
 注意	潜在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと中・軽傷を負う場合、機器・機械が損傷する場合又は原料や製品に不具合が生じる場合に使用されます。



警告： 危険防止のために、危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが添付してあります。このラベルの注意書きを必ず守って作業を行って下さい。守らずに作業をしますとケガをする場合があります。又、各ラベルがはがれたり、読みずらくなった場合は即座に新しいラベルと交換し同位置に貼り付けて下さい。新しいラベルは当社にて準備しております。（ラベルは有償です）



注意： 作業を行う前には必ず取扱説明書を熟読され、本機を把握してから
取扱説明書に従って作業を行って下さい。
本機の性能を充分発揮出来ず安全上支障をきたすことがあります。



警告： 本機を設置する際は、準備作業を必ず取扱説明書通りに実施し
本機の回りには決して過熱性の物・電気的な高容量物・コンプレッサー等の
ノイズ発生物などの危険な物は置かないようにして下さい。
本機に悪影響を与え安全上支障をきたすことがあります。



警告： 危険防止のために、危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが添付してあります。
このラベルの注意書きを必ず守って作業を行って下さい。
守らずに作業をしますとケガをする場合があります。
又、各ラベルがはがれたり、読みづらくなった場合は即座に新しいラベルと
交換し同位置に貼り付けて下さい。
新しいラベルは当社にて準備しております。



警告： 当社に無断で本機を改造したり、取り付けられている物を取り外したり
加工をほどこし本機と関係のない物を取り付けたりすることは絶対にしないで下さい。
本機の性能を充分発揮出来ず安全上支障をきたすことがあります。



警告： 本機を使用する場合の電気工事に関しては、電気工事資格者又は電気工事資格店にて
本機の取扱説明書内に記載されている基準を十分満たす工事を実施すること。
自分で勝手に工事はなさないで下さい。
本機に悪影響を与え安全上支障をきたすことがあります。
又、既存の動力配線をお使いになる場合は本機の基準に適合している事を確認後
本機を使用して下さい。



警告： 使用頻度に合わせて本機の点検・掃除は必ず実施して下さい。
本機の性能を充分発揮出来ず安全上支障をきたすことがあります。
又、点検・掃除を行う場合は必ず電源プラグを抜いて作業して下さい。
電源プラグの抜き差しにおいては必ずプラグ本体を手で持って行って下さい。
ケーブル自身をひっぱらないで下さい。
守らずに作業をしますとケガをする場合があります。



警告： 本機の御使用后、及び保管の際には必ず、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

注意： 上記以外の注意点及び詳細は各作業内容に合わせて記載してあります。
よく熟読され、必ず厳守して下さい。

3 ラベル貼付位置

警告

警告・注意マークがすべて読めるか確認して下さい。
 文字イラストが見えない場合、ラベルの汚れを落とすか
 交換して下さい。
 ラベルが紛失また読めない場合は購入店または、説明書
 うらの連絡先にお問い合わせ下さい。

警告

運転中はカバーを開けないでください
 回転部分に接触するとケガをします。

260-400-10



204-427-11

注意

運転前に、必ず取扱説明書を読んで、操作装置の位置とその機能をよく理解してから運転してください。

260-433-10

警告

点検、修理及び停電の時は、危険防止のため必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

260-411-11

注意

運転中は、張り込みタンクを開けないでください、ケガをします。

260-430-10

注意

開閉するときは、指をはさまないように注意をしてくださいケガをします。

260-431-10

注意

始業前に必ずほこりを掃除してから運転を行って下さい。

260-436-10

警告

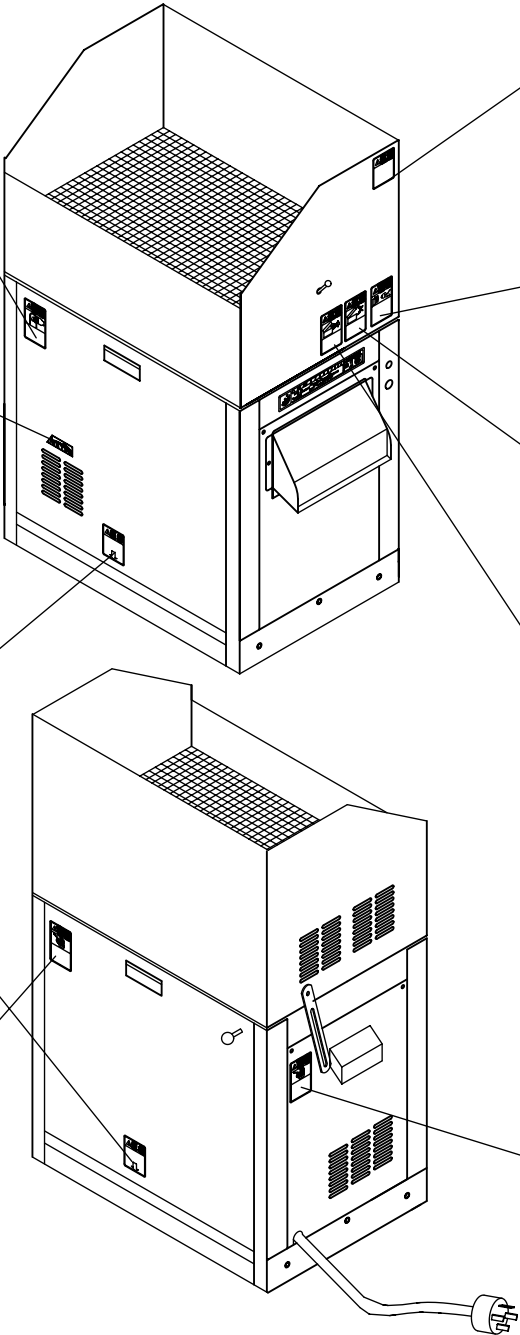
感電防止の為、カバーを開くときは必ず電源プラグをコンセントより抜いてください。

260-412-10

警告

感電防止の為、カバーを開くときは必ず電源プラグをコンセントより抜いてください。

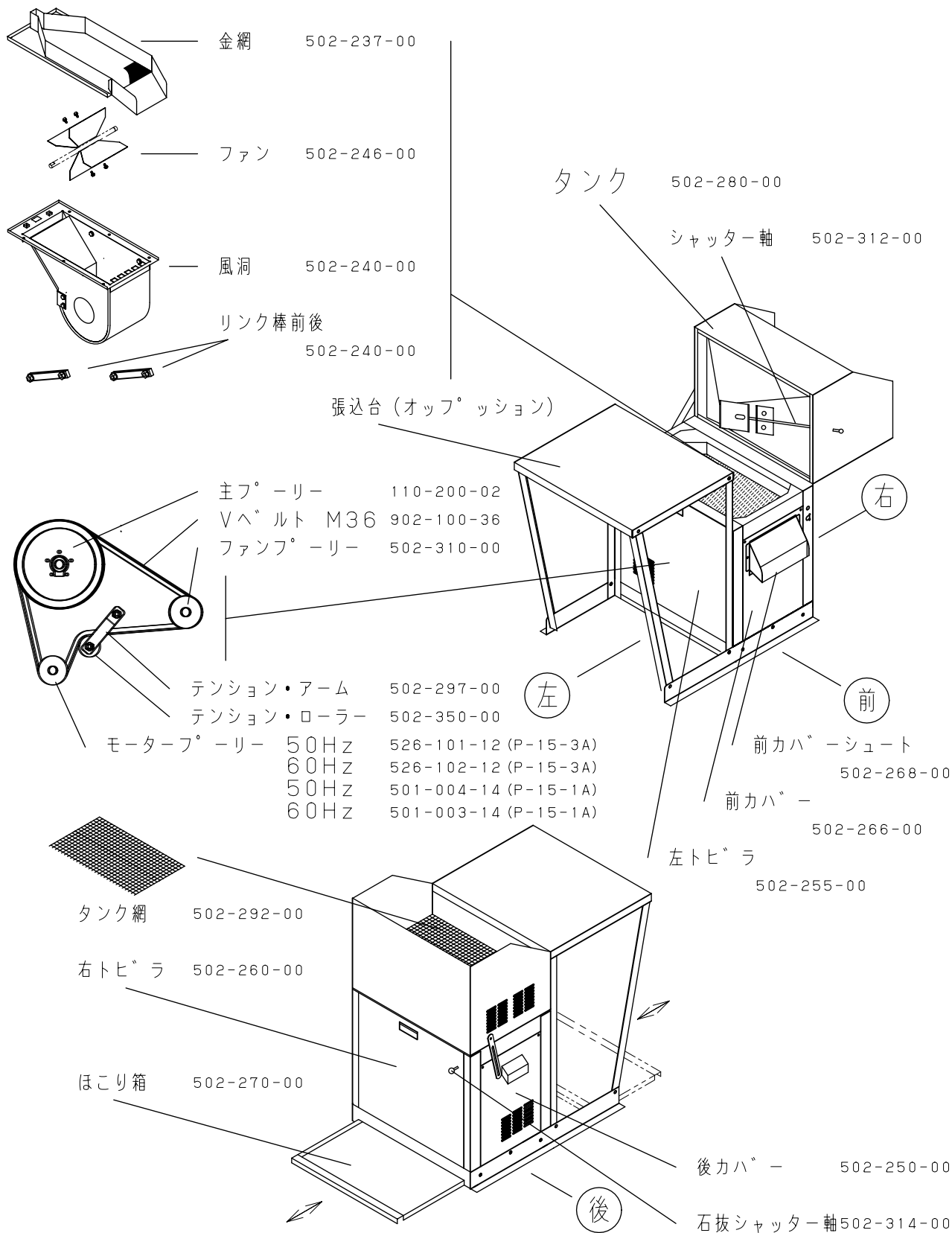
260-412-10



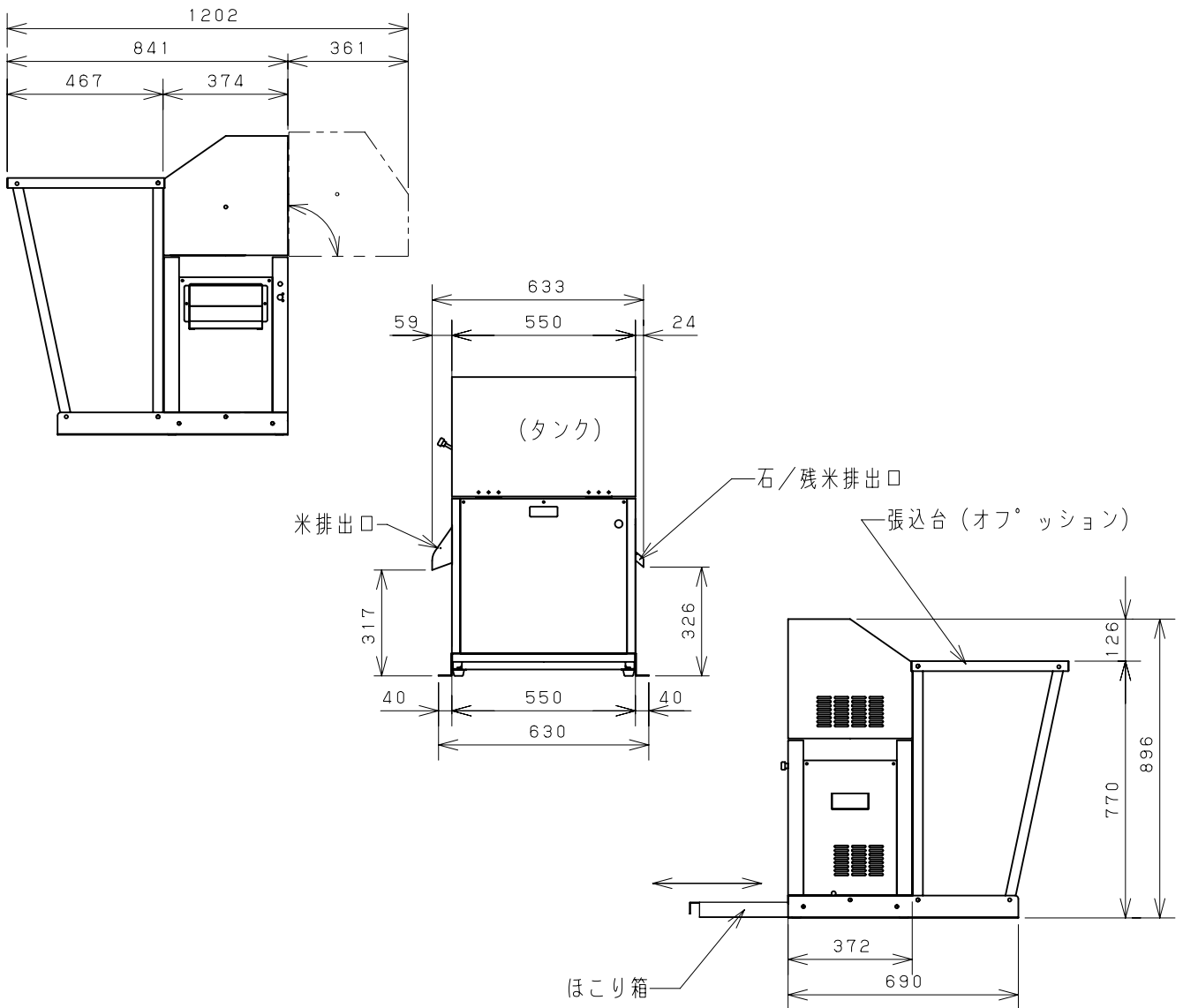
2. ご使用になるまえに

2-1. 本機の構成名称

*

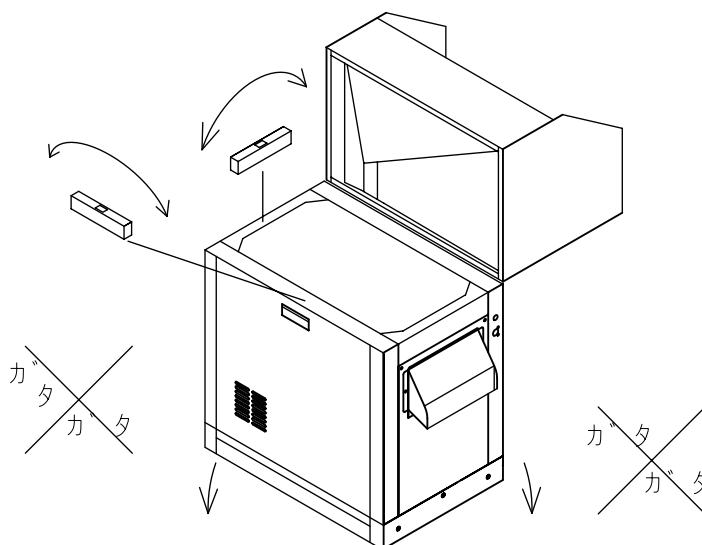


機種名	毎時能力(Kg/h)		内蔵モーター	寸法 (mm)			張込台寸法 (mm)			重量 (kg)
	玄米	もみ		幅	奥行	高さ	幅	奥行	高さ	
P-15-3A 200V用	900	700	三相200V 100W	374	633	896				44.3
P-15-1A 100V用	900	700	单相100V 100W	374	633	896				44.3
張込台付 (オプション)				841	633	896	550	467	770	53.5

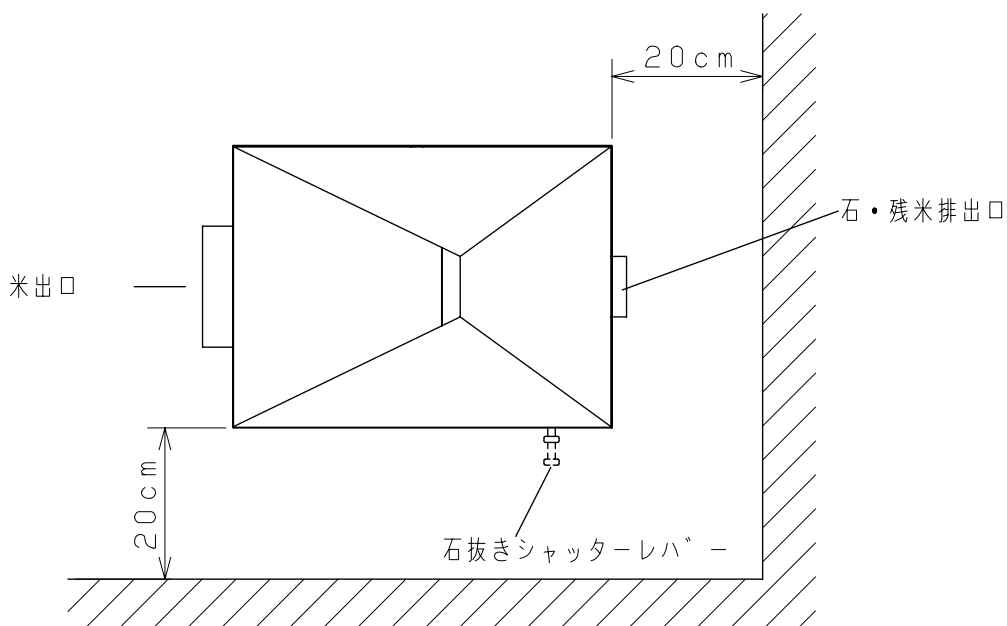




1. 付属の水平器で機械の水平を出してカタつきの無いように据え付けして下さい。水平が出ていなかったりカタつきが有りますと選別性能、能率が悪くなります。

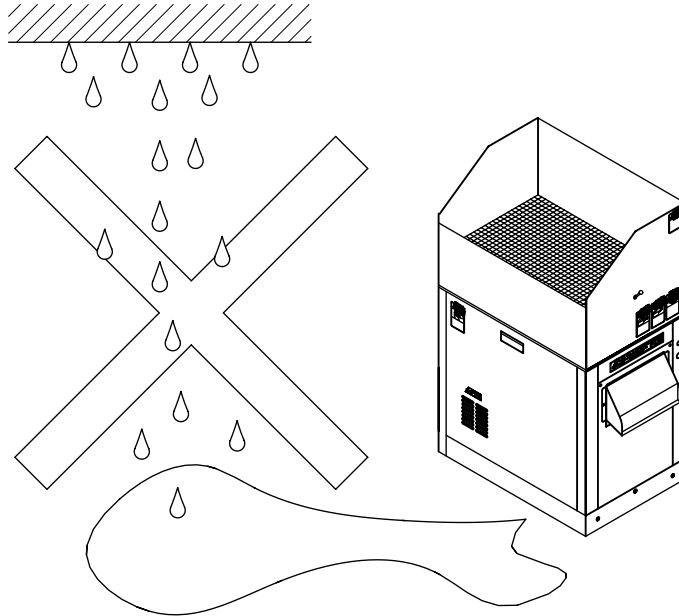


2. 機械右側、後側は壁より20cm以上離して設置して下さい。また、機械の回りには、紙くず・ごみ等置かないように常に清潔にして下さい。壁より20cm以上離さないで機械操作が出来ません。回りに紙くず、ごみを置きますと機械の性能を落とす原因にもなります。





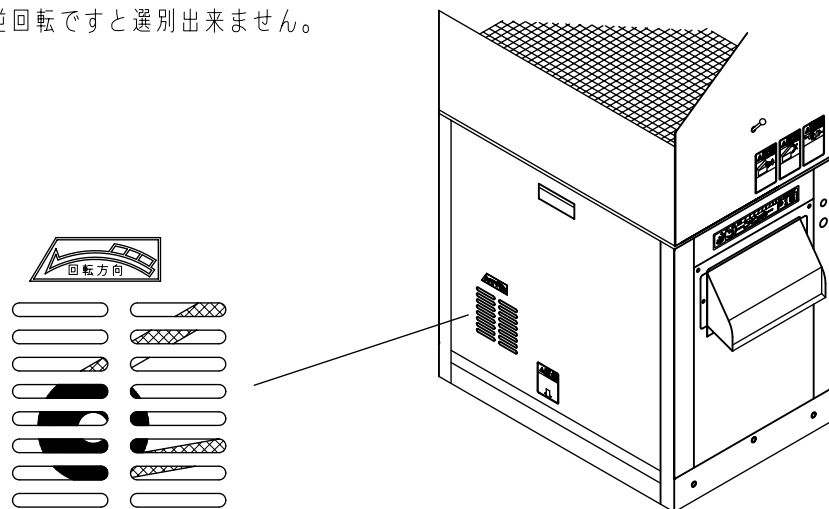
3. 湿気のない場所に設置して下さい。
湿気が多い場所で使用していると、サビ[°] 漏電の原因になる可能性があります。



4. コート[°] リールなどの長い細い線を使用しますと電圧低下の原因になりますので
使用しないで下さい。
起動しないことやサーマルフ[°] ロテクターが働く原因になります。



5. モーターの回転方向を確認してください。
電源スイッチをON・OFFして回転方向マークと同じ反時計回りであることを確認
して下さい。
逆回転ですと選別出来ません。



3. 運転のしかた

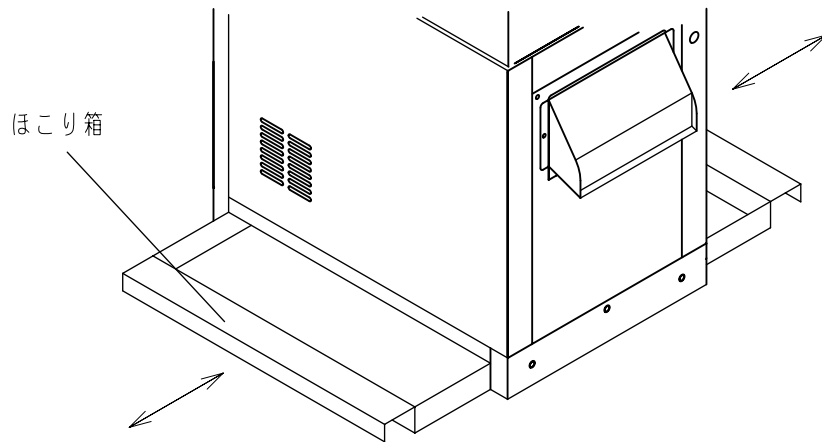
3-1. 運転のしかた

*

警告

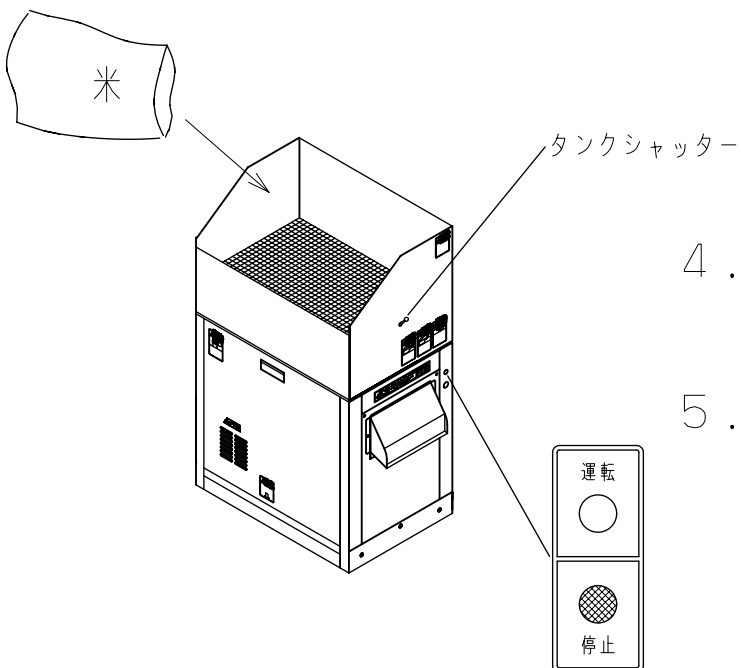
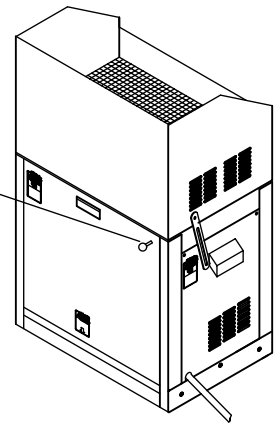
運転前には必ず使用説明書を熟読されましてスイッチ・レバー等の位置を確認して運転操作を行って下さい。

1. 運転前に必ずほこり箱を掃除してから運転してください。
ほこり箱にほこりがたまり過ぎていますと機械の故障や選別性能が悪くなります。



2. 電源プラグを電源に差し込んで下さい。
3. 石抜きシャッターを押してシャッターが締まっているのを確認して下さい。

石抜きシャッター

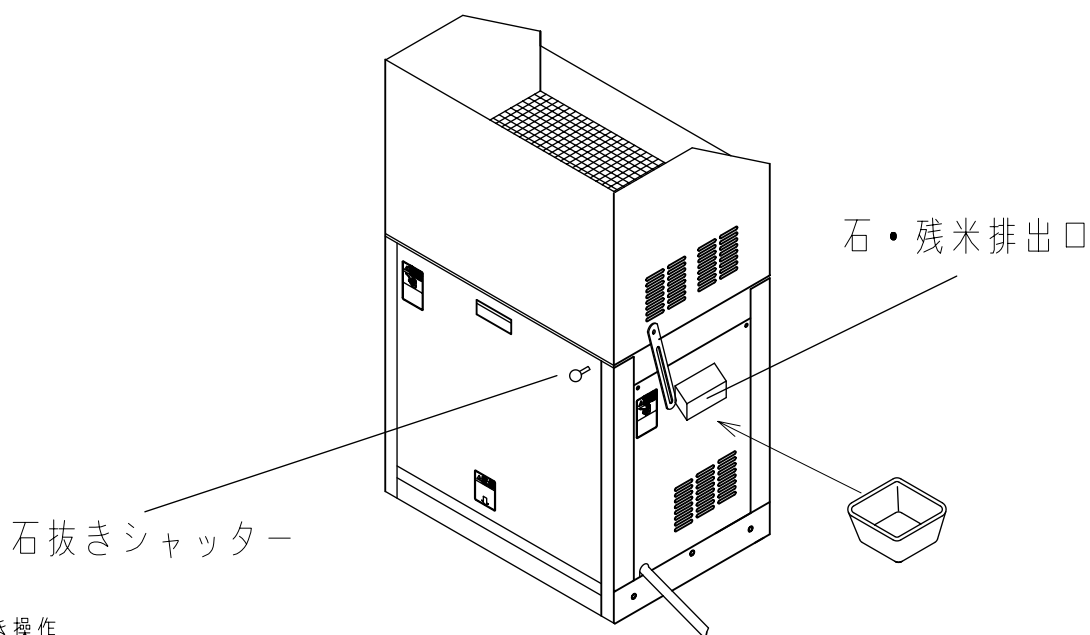


4. タンクシャッターを引いて開けて下さい。

5. 米等をタンクの中に入れ運転ボタンを押して運転をして下さい。

警告

石・残米の取り出し操作の際は駆動部に十分注意して操作を行って下さい。

石抜き操作

- 1 . 石抜き操作は本機が運転状態でできません。
- 2 . 石・残米排出口に容器をセットして下さい。
- 3 . 石抜きシャッターの開閉を繰り返して下さい。

石・残米排出口より石と残米が混じって出てきます。

- 4 . 石が混ざらなくなるまで数回繰り返して下さい。

残米排出操作

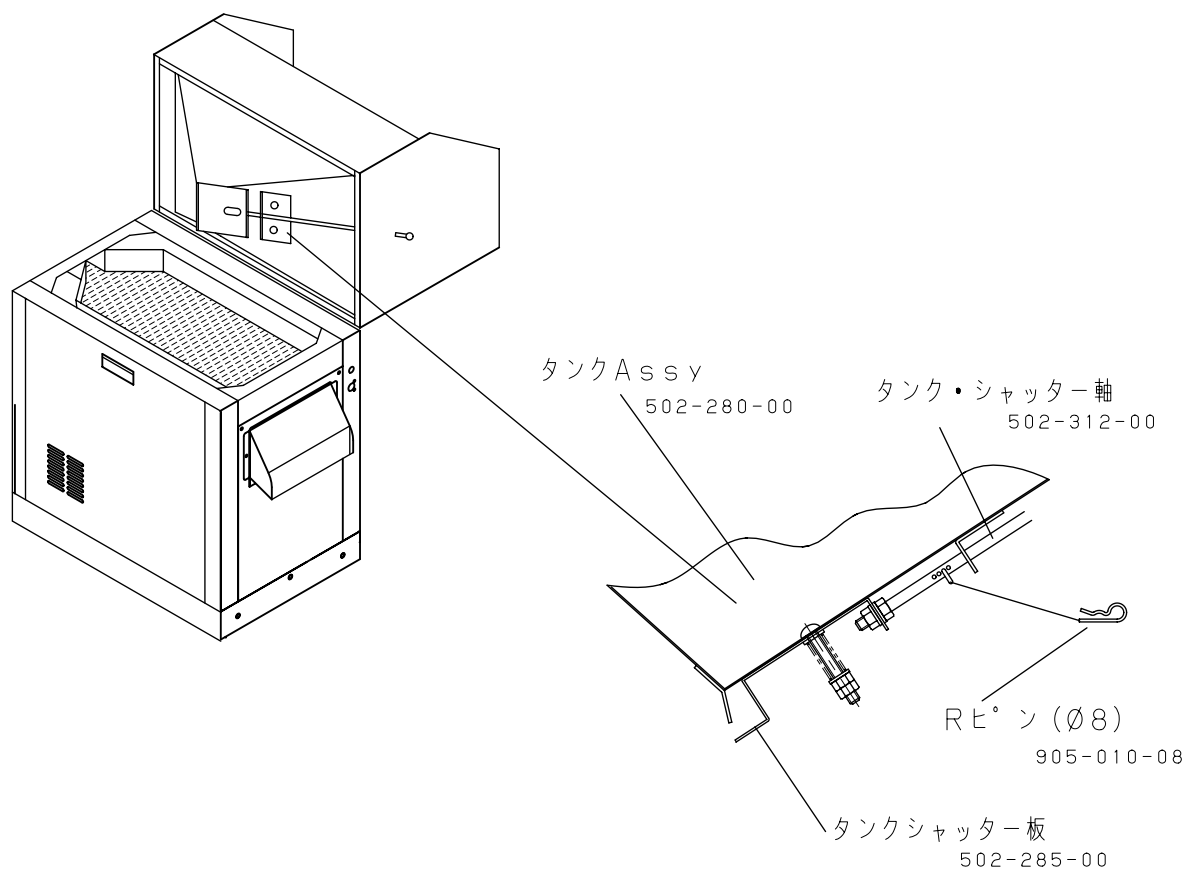
- 5 . 石が混ざらなくなったら、別の容器にシャッターを引いた状態で残米を排出して下さい。

警告

タンクシャッターの調整の際は電源プラグを抜いて作業を行ってください。
電源プラグを入れたままで作業しますとケガをします。

粗またはクスマ・米・老化米を選別しますと流れが悪くなり能率が低下します。
このような時、下記の操作を行ってください。

1. 電源プラグを電源から抜いて下さい。
2. Rピンの外すか泊め位置をシャッターが広く開く方向に移動して下さい。
3. 必要以上に能率を上げますと選別効率が低下しますのでご注意ください。
4. 工場出荷時はシャッター側より3つ目の穴にRピンが付いています。



警告

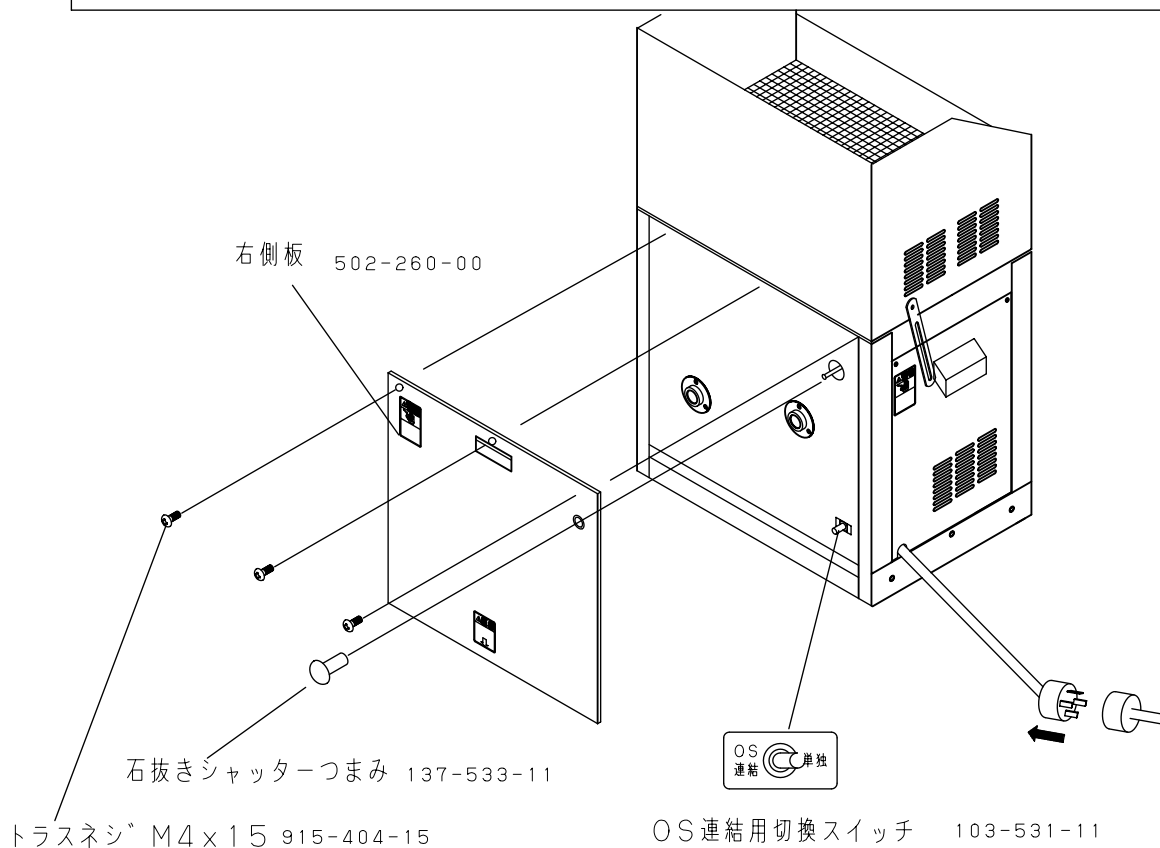
OS連動時の切換操作では電源フ°ラク°を抜いて作業を行って下さい。
電源フ°ラク°を入れたままで作業しますとケカ°をします。

マルマスターOS型精米機に連結して使用されます場合
下記の操作を行って下さい。

1. 電源フ°ラク°を抜き石抜きシャッターつまみを左に回しシャッター軸より外します。
2. トラスネジ M4×10-3本をはずし右トビ°ラを外します、
3. 下記の場所に連結切換スイッチがありますのでOS連結に切換て下さい。
4. 工場出荷時は単独になっています。
5. OSの制御BOXに電源プラグをさし下さい。
6. OSの制御BOXで制御されます。

警告

OS連結意外では単独で御使用下さい。
OS連結にしますと運転ホ°タンが作動しなくなり電源フ°ラク°をさしたとたん動きだします。
ケカ°をする可能性がありますので十分注意をしてご使用下さい。

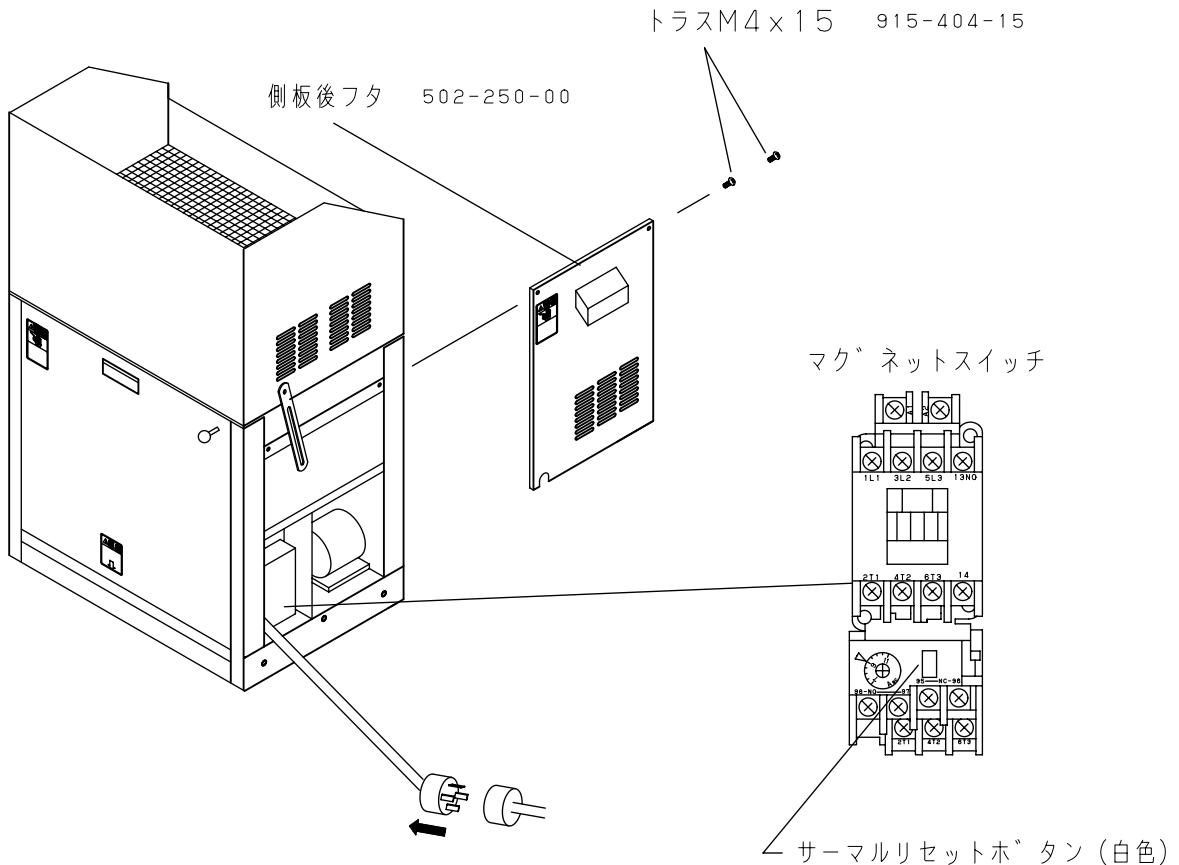


警告

サーマルをリセットする際は電源プラグを抜いて作業を行ってください。
電源プラグを入れたままで作業しますと感電します。

電源が来ているのに運転ボタンを押しても機械が動かない。
過負荷がかかり動かなくなった。
このような時、下記の操作を行ってください。

1. 電源プラグを電源から抜いて下さい。
2. 異常を調べ、その原因を取り除いて下さい。
3. トラスM4×15ネジをはずし後ろフタを外して下さい
4. 下図のようにマグネットスイッチがあります
白色のサーマルリセットボタンを奥まで押して下さい。
5. 後フタを元に戻して下さい。
6. 電源プラグを電源にさして下さい。
7. 運転ボタンを押して運転できることを確認して下さい。



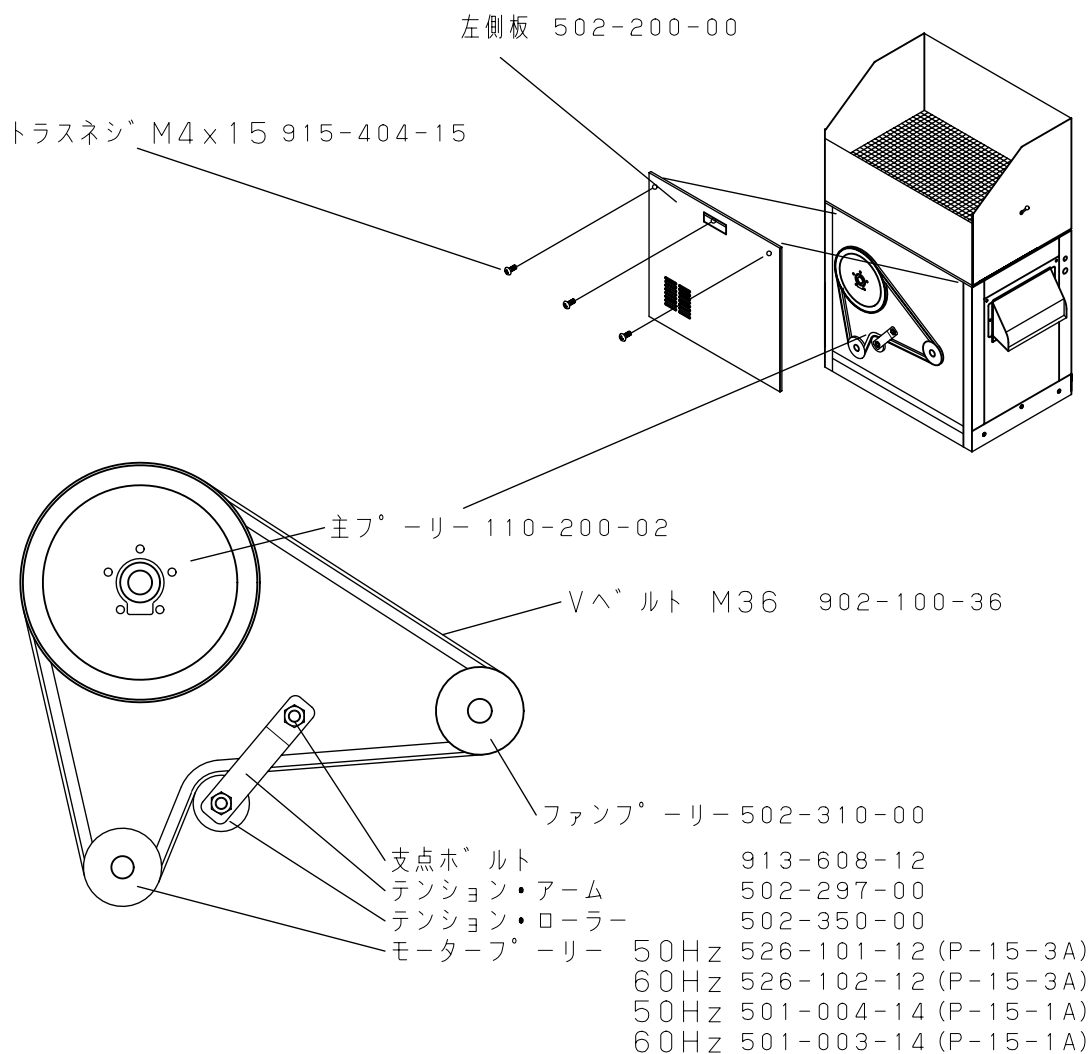
警告

ベルト点検の際は必ず電源プラグを抜いて作業を行ってください。
電源プラグを入れたままで作業しますとケガをします。



長時間稼働しているとVベルトの伸びが発生します。
Vベルトがスリップしたままで運転していると火災の原因になります。

トラスネジ M4×10-3本をはずし左側板をはずします。支点ホルトをゆるめて
テンションアームを持ち上げ支点ホルトを締めて下さい。
必要以上の張り過ぎには注意して下さい。異音や振動が大きくなる原因になります。
ベルトの張りを確認して左側板を元に戻しトラスネジ M4×10-3本で締めて下さい。



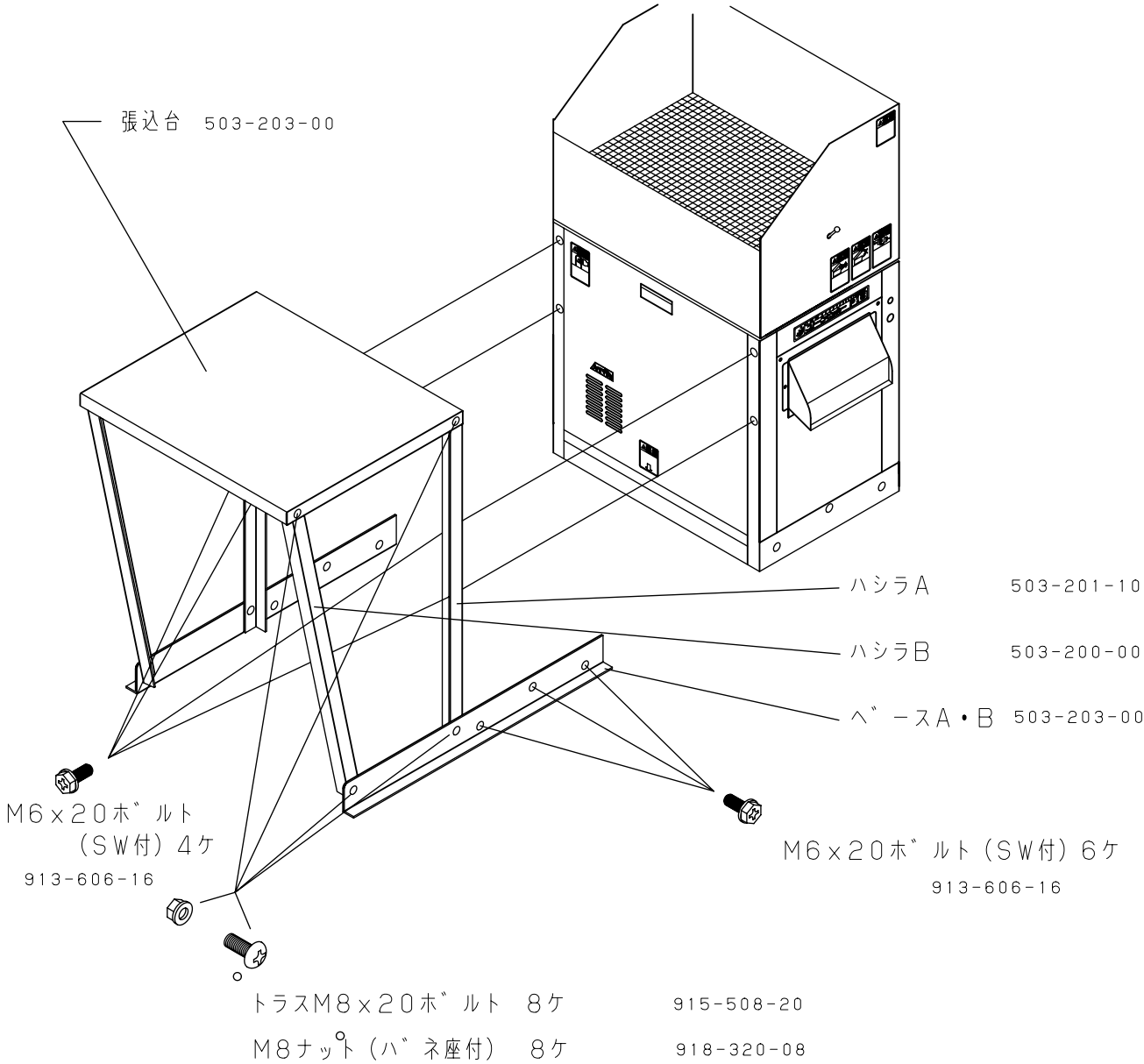
5. 張込台の取り付け方

5-1. 張込台の取り付け方 *

(オフ・ション)

警告

張込台の取り付けは必ず電源プラグを抜いて作業を行ってください。
 電源プラグを入れたままで作業しますとケガをします。
 ホールト・ナットは確実に固定して下さい。
 張込台に絶対に乗らないで下さい。
 40Kg以上の穀物を乗せないで下さい。



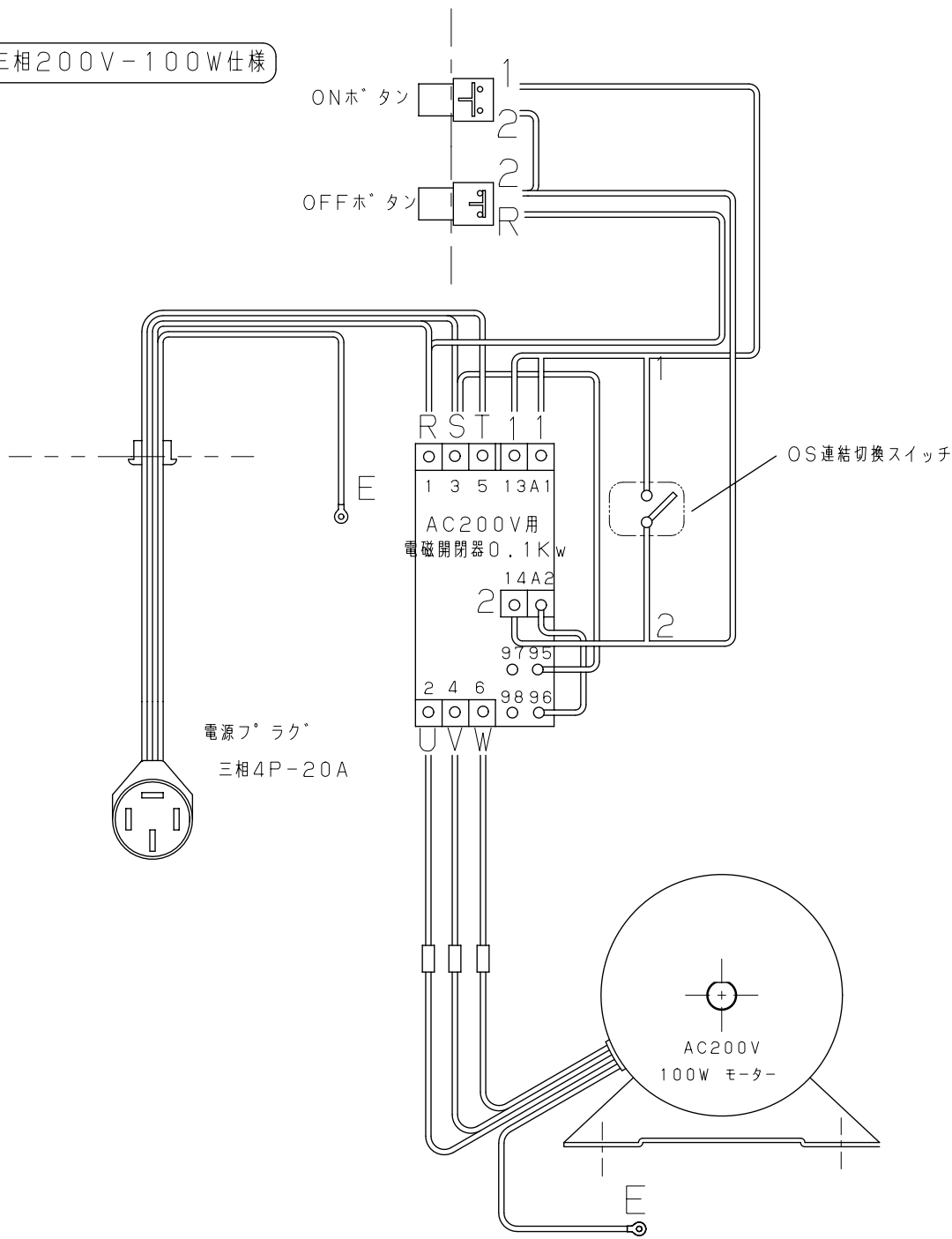
6. 電気回路関係

6-1. 三相200V仕様・電気回路図 *

警告

電気関係を修理点検時は電源フ°ラク°を抜いて作業を行って下さい。
電源フ°ラク°を入れたままで作業しますと感電します。

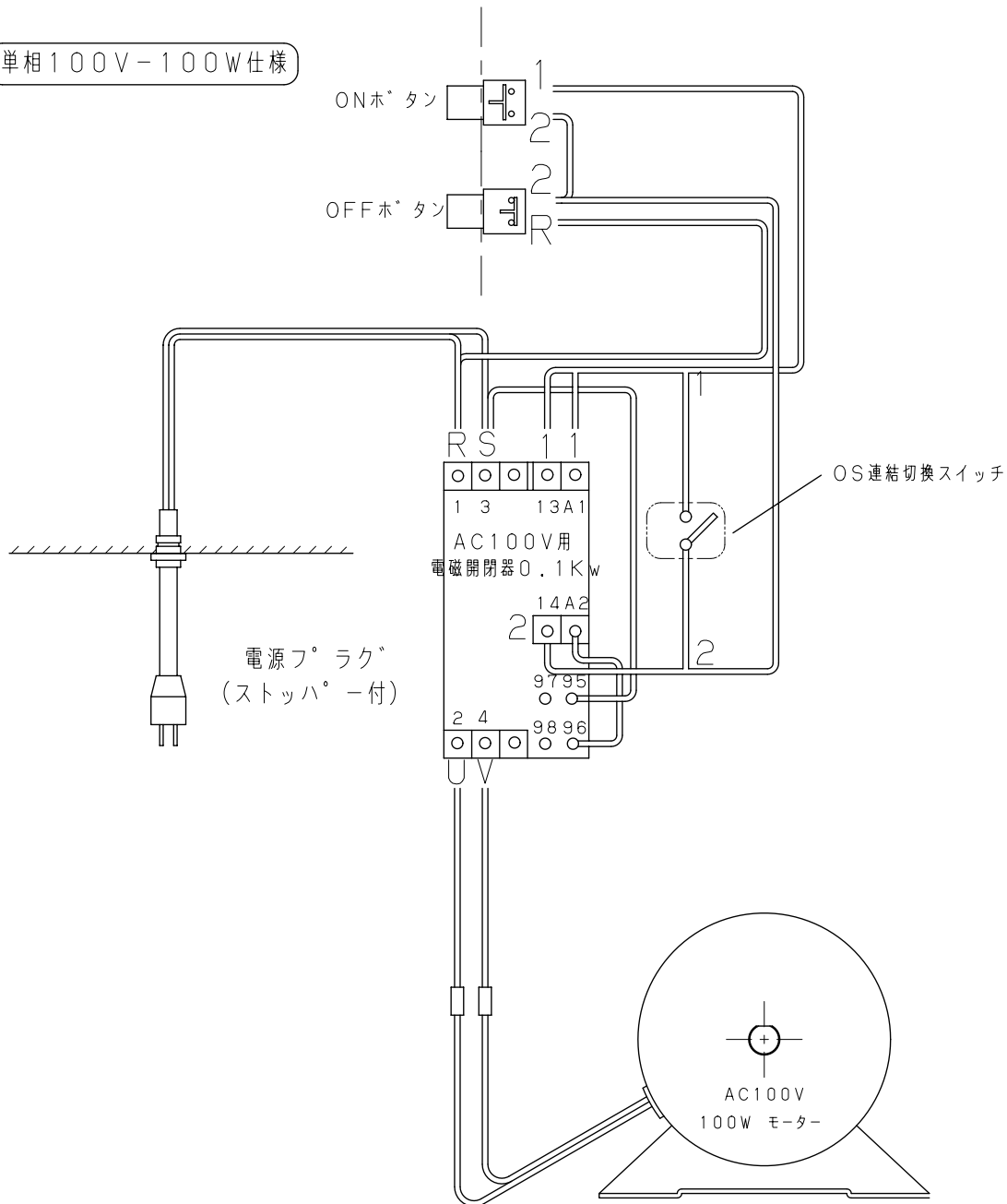
三相200V-100W仕様



警告

電気関係を修理点検時は電源フ°ラク°を抜いて作業を行って下さい。
電源フ°ラク°を入れたままで作業しますと感電します。

単相100V-100W仕様



7. 不調な時の原因と対策

7-1. 不調な時の原因と対策

*

状 況	原 因	対 策	ペ ージ
石抜き機が作動しない	電源がきていない コードの断線 サーマルがトリップしている お客様のヒューズ切れ お客様のフュレカが飛んでいる	電力会社に調査・修理依頼 配線をチェックし接続又は交換 サーマルをリセットして下さい。 ヒューズの交換 原因を調べ入れ直す	P-16・17 P-12
サーマルがトリップする	電圧が低下している 配線が不適正 コードリールを使用している ベルトのゆるみ ベルトの張りすぎ	電力会社に調査・修理依頼 適正な配線を行って下さい。 取り除いて下さい。 適切な張りにして下さい。 適切な張りにして下さい。	P-7 P-14 P-14
規定の能率が出ない	タンクの中になにかひっかかっている 石抜き網に糠やごみが付着している。 米がクスマ・老化米である 石抜き機の回転が低下している (ベルトがスリップ) 供給シャッターの開きが不適正	掃除して取り除いて下さい。 掃除をして下さい。 適切な張りにして下さい。 調整して下さい。	P-13 P-10 P-14 P-9
石が取れない	軽石・雑草の種ではないか 能率が上がりすぎている。 石抜き機の水平がでない。 石抜き機がカタついている。	 タンクシャッターを調節して下さい。 水平器で調節して下さい。 カタつきの無いように設置して下さい。	P-10 P-6 P-6

保証規定

1.保証期間

納入日より起算して満1ヶ年といたします。
但し業務用は3ヶ月といたします。
(保証期間が過ぎると総て有償となります。)

2.保証内容

保証期間に於いて、本機を構成する部品、材料等に、設計製作上の欠陥があらわれ、弊社がこの欠陥を認められた場合に限り、弊社特約販売店または指定サービス工場で当該部品の取り替え、または修理を無料で行います。

3.適用除外

保証期間内でも、次の場合には保証いたしません。
(1)使用上、並びに取扱上の不注意、過失、点検不備によって、故障が生じた場合。

- (2)弊社が規定する仕様の限度を超えて使用し故障した場合。
- (3)弊社が認めない改造変更が原因となって故障した場合。
- (4)弊社純正部品以外の部品使用が原因で故障した場合。
- (5)弊社特約販売店、または弊社指定サービス工場以外で修理され、故障した場合。
- (6)故障判定資料の不十分なものおよび損傷部品を紛失された場合。(故障交換部品はクレーム判定完了まで保管して下さい。)
- (7)本書のご提示がない場合。
- (8)本書に、購入日(年月日)・購入先(販売店名及び農協名)の記入がない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。

購入年月日	平成	年	月	日
購入先 (販売店及び農協)				



◎この取扱説明書を熟読され充分理解された上で、本機の操作及び保守・点検を行って下さい。

◎この取扱説明書を本機の操作及び保守・点検を行う場合にいつでも見られるように大切に保管して下さい。

●お問合せは、ご購入先あるいは弊社の出張所、又は本社へ

マルマス機械株式会社

本社・工場 富山県中新川郡上市町若杉2
新潟工場 新潟県燕市小池5212-3

TEL 076-472-2233(代)
TEL 0256-66-2411~2

<ホームページ> <http://www.marumasu.co.jp>

<e-mail> mill_star@marumasu.co.jp